

進学準備 2 年課程

到達目標

本課程では、学習者が専門的・実践的な学びに柔軟に対応し、主体的に学習や業務に取り組む姿勢を育むとともに、多文化社会の中で適切にやりとりし、社会と協働する力を身につけることを目指し、以下の到達目標を設定する。

1. CEFR B2（Step11）相当の日本語能力を有すること
 - ・ 専門的な話題を扱う文章や講義内容を、要点を押さえて理解できる
 - ・ 自らの意見や考えを、論理的かつ的確に伝えることができる
 - ・ 状況に応じて表現を工夫し、落ち着いた対話・協働的なやりとりができる
2. 将来のキャリア形成に必要な行動ができること
 - ・ 進路・就職に必要な情報を主体的に収集・整理できる
 - ・ 自らの目標を明確化し、必要な準備を計画的に進めることができる

対象

進学を目的として来日する高卒以上の者で、A1（JLPT N5 程度）相当の日本語能力を有している者。
（大学院進学希望者に限って、大卒以上を要件とする）

科目概要

日本語総合	読むこと、聞くこと、話すこと（発表・やり取り）、書くことの5つの言語活動を通して、専門的な講義の理解や論理的な意見の主張など、日本語の運用力を養う科目です。
キャリア形成	学習状況の振り返りや自己評価を行いながら、各進路（専門・大学・大学院）に応じた進学目的や研究内容、自身の強みを明確にし、将来のキャリアや人生設計を見据えて自身の言葉で論理的に表現・発信する力を養う科目です。希望進路別に行います。
多文化共生	他者との話し合いを通じて、異なる視点を受け入れながら主体的に問いを立て、自身の考えを深めて表現する力を養う科目です。
学ぶための日本語	ニュース発表や社会課題の討論を通じた情報発信力をベースに、進路（大学・大学院／専門学校）に応じて講義のノートテイキング、資料・図表の解読、情報の要約・整理、論理的な文章作成など、進学先での学びに必要なアカデミックな基礎力を養う科目です。希望進路別に行います。
試験対策	JLPT（日本語能力試験）やEJU（日本留学試験）の問題演習を通して、高レベルな語彙・文法の習得や複雑な文章・音声の解読力を身につけ、各試験の出題形式に応じた解答テクニックや論理的な記述力を習得する科目です。希望進路別に行います。